

特集

実践的思考力を育む

think practically

看護実践のためには、手技やコミュニケーション能力はもちろん、現場で考えられる力、実践的思考力が欠かせません。実践的思考力の育成は、看護基礎教育の永遠のテーマであるといえるでしょう。

しかし、もともと看護基礎教育で実践的思考力の育成を担っていた実習は、学習内容の増大や現場の負担増などによって、以前に比べ実践に近い学習が困難になっています。また、浸透しつつあるシミュレーション教育においても、学生が実践的に考えられるような内容ができているかという点、多くの先生も難しいと悩まれているように思います。

そこで本特集では、あらためて、看護基礎教育で育むべき実践的思考力とはどういった能力なのか、そしてそれを現在基礎教育でどう育成するのか、という議論、そして少しでも学生が実践的に考えられるよう工夫されている事例をご紹介します。

すぐに答えが出るテーマではありませんが、みなさまの日々の実践と重ねて、そのヒントや刺激となれば幸いです。